



88122a
2013.

平成25年度 事業報告書

特定非営利活動法人GRA

1 事業の成果

2年目となる平成25年度においても、東日本大震災被災地である宮城県亶理郡山元町の復興支援を目的とした活動を行った。同地域の町民、被災者・復興関係者に対して、現地訪問やインターネットを活用しながら、まちづくりの推進、学術・文化の振興を図る活動、産業・経済活動の活性化を図る為の支援活動を行った。

クリエイティブビレッジ (CV) 事業および交流事業では、山元町の古くからの名産であるイチゴ栽培の産業および経済活動の復興支援として、昨年に続き、高級イチゴとしてのブランド化や新商品 (ミガキイチゴ・ムスー) の開発および販売促進の支援を行った。

その結果、「ミガキイチゴ」および「ミガキイチゴ・ムスー」の商品名で、Yahooショッピングや楽天などのネットショッピングの販路を開拓した。また、仙台の藤崎デパート、仙台空港、伊勢丹の7店舗 (新宿本店など)、はせがわ酒店の7店舗 (東京駅グラスタ、表参道ヒルズ等) での、店頭販売の販路開拓に成功した。

2013年6月には、「ロハスデザイン賞・特別賞」を受賞した。

さらに、教育事業では、被災地の山元町の子供たちが自分の力で人生を切り開くような大人になってほしいという、学術・文化・芸術の振興を図る為の「こころざしリーダー育成プロジェクト活動」を行った。

その結果、山元町の中学校において、「こころざしを育む教育」として、正式カリキュラムとして採用され、NPOに所属する社会人が講師となり、山元町立山下中学校、同町坂元中学校、同町山下第一小学校で複数回の授業を実施することが出来た。

2 事業の実施に関する事項 (平成 25 年 1 月 1 日 ~ 平成 25 年 12 月 31 日)

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (千円)
交流事業 1	GRA-被災地交流活動16 いちご感謝祭	3月	宮城県 山元町	11人	町民 130人	174
	GRA-被災地交流活動17	8月	宮城県 山元町	4人	一般 20人	25
	山元町種まき会議	9月	宮城県 山元町	2人	町民 50人	50
	「大人も子供もみんな で遊び隊」イベント参加	8月	宮城県 山元町	4人	町民 100人	25

教育事業	坂元中学(2年)・こころざし教育の授業の実施	2月	宮城県 山元町 立坂元 中学校	5人	生徒	26名	170
	山下中学(1年)・こころざし教育の授業の実施	2月	宮城県 山元町 立山下 中学校	15人	生徒	約 100 名	420
	山下中学(2年)・職場体験プログラム	5月/ 10月	宮城県 山元町 立山下 中学校	2人/ 2人	生徒	6名/ 4名	145/ 145
	山下第一小・国際理解教育	10月	宮城県 山元町 立山下 第一小 学校	3人	生徒	90名	120
	ドリームツリーファッションデザイナー養成研修会 (in 仙台)	12月	宮城県 仙台市	2人	一般	20名	450
クリエイティブ ビレッジ (CV) 事業	山元町産イチゴのブランドの開発および販促サポート(販促パンフレット等)	1-12月に、 月1回	宮城県 山元町	6人	町民	10名	240
	ミガキイチゴ発表会	2月	東京都 渋谷区	15人	一般	約90 名	1257
	第8回ロハスデザイン大賞2013 新宿御苑展に参加	5月	東京都 新宿御 苑	2人	一般	約 400 名	10
	ミガキイチゴ・ムスー発表会	12月	東京都 渋谷区	15人	一般	約60 名	900
	山元町産イチゴのブランドのPR活動支援 (Facebook等のソーシャルメディア活用の情報発信)	随時	宮城県 山元町 (イン ターネ ット)	6人	一般	不特 定多 数	1200

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	支出額 (千円)
物販事業	平成25年度活動なし	n/a	n/a	n/a	n/a
広告事業	平成25年度活動なし	n/a	n/a	n/a	n/a

活動計算書

平成25年1月1日から平成25年12月31日まで

(単位:円)

I	経常収益		
	1. 受取寄付金		
	受取寄付金	4,631,517	
	2. その他収益		
	受取利息	1,335	
	経常収益計		4,632,852
II	経常費用		
	1. 事業費		
	旅費交通費	1,833,658	
	消耗品費	730,978	
	荷造運賃	24,115	
	会議費	31,550	
	広報活動費	2,629,878	
	通信費	5,400	
	支払手数料	20,920	
	研修費	286,150	
	教材費	119,671	
	減価償却費	75,000	
	雑費	480,358	
	事業費計	6,237,678	
	2. 管理費		
	外注費	5,200,000	
	広報活動費	378,200	
	消耗品費	295,981	
	支払手数料	13,496	
	賃借料	28,000	
	荷造運賃	7,480	
	租税公課	3,480	
	減価償却費	153,528	
	雑費	39,398	
	管理費計	6,119,563	
	経常費用計		12,357,241
	当期経常増減額		-7,724,389
	税引前当期正味財産増減額		-7,724,389
	当期正味財産増減額		-7,724,389
	次期繰越正味財産		

注記表

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(平成22年7月20日 NPO法人会計基準 協議会)によっています。

- (1) 固定資産の減価償却方法
 工具器具備品:定額法
- (2) その他重要な会計方針
 消費税等の会計処理は、税込方式によっております。

2. 事業費の内訳

(単位:円)

科目	CV事業	教育事業	交流事業	合計
旅費交通費	587,392	1,196,851	49,415	1,833,658
消耗品費	126,230	604,748	0	730,978
荷造運賃	4,325	19,790	0	24,115
会議費	20,710	10,840	0	31,550
広報活動費	2,620,429	0	9,449	2,629,878
通信費	5,040	360	0	5,400
支払手数料	6,740	12,220	1,960	20,920
研修費	83,000	203,150	0	286,150
教材費	0	119,671	0	119,671
減価償却費	0	75,000	0	75,000
雑費	154,676	83,306	242,376	480,358
事業費計	3,608,542	2,325,936	303,200	6,237,678

貸借対照表

平成25年12月31日現在

(単位:円)

I	資産の部			
	1. 流動資産			
	現金及び預金	5,160,309		
	前払費用	<u>5,600</u>		
	流動資産計		5,165,909	
	2. 固定資産			
	(1) 工具器具備品	2,342,330		
	減価償却累計額	<u>-259,778</u>		
	有形固定資産合計	<u>2,082,552</u>		
	固定資産計		<u>2,082,552</u>	
	資産合計			<u><u>7,248,461</u></u>
II	負債の部			
	1. 流動負債			
	未払金	<u>358,216</u>		
	流動負債計		<u>358,216</u>	
	負債合計			358,216
III	正味財産の部			
	1. 前期繰越正味財産	14,614,634		
	2. 当期正味財産増減額	<u>-7,724,389</u>	<u>6,890,245</u>	
	正味財産合計			<u>6,890,245</u>
	負債及び正味財産合計			<u><u>7,248,461</u></u>

財産目録

平成25年12月31日現在

(単位:円)

I 資産の部			
1. 流動資産			
現金及び預金			
楽天銀行第一営業支店	5,160,309		
前払費用			
倉庫使用料	<u>5,600</u>		
流動資産計		5,165,909	
2. 固定資産			
(i) 工具器具備品			
教育用器具備品	393,750		
会議システム	<u>1,688,802</u>		
固定資産計		<u>2,082,552</u>	
資産合計			<u><u>7,248,461</u></u>
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
事業経費未払金	<u>358,216</u>		
流動負債計		<u>358,216</u>	
負債合計			<u>358,216</u>
正味財産			<u><u>14,614,634</u></u>